

# 大津 エンパワ ねっと通信



〒520-2194  
滋賀県大津市瀬田大江町横谷1-5 龍谷大学瀬田キャンパス内  
大津エンパワねっとオフィス(2-202教室)  
TEL:077-543-7691 FAX:077-543-7615  
E-mail:shakaigp@ad.ryukoku.ac.jp  
【ホームページ】http://www.soc.ryukoku.ac.jp/gp/index.html

## NEWS

▶vol.9 に引き続き、地域での学生の奮闘ぶりを学生の言葉で語ってみたいと思います。vol.10 では中央地区での実習の様子をご紹介します！

### 取組みの途中経過 (中央地区) 実習 1

#### 【中央学区「さよならのつどい」に参加して…】

メンバー：中辻、繁田、数田、小西、吉川、大坂、中川

私たちはイベントの参加というテーマで活動しています。体育振興会主催の「さよならの集い」が近年、マンネリ化しているということを知り、何か力になれないかと思い参加させていただきました。



そこで私たちはリース作りを企画しました。当日は多くの子どもたちが参加してくれ、子どもの笑顔を見ると企画してよかったなと思いました。また抽選会の進行も任せられ、とまどいながらも役員の方々の支えがあり無事終えることができ、この行事をとおして少しでも地域にとけ込めたように感じました。

今後の目標はこれからも様々なイベントに参加し、地域の方々と協力して今以上に地域を盛り上げて行くことです。地域の方々と学生と一緒に何かをすることによってお互いに新しい発見ができるという魅力をみなさんにも感じてほしいです。



■さよならのつどい  
中央学区の各団体の協力によって、毎年年末に開催。1年間の総決算として飲食、バザー、ゲーム、抽選会等を行っているお楽しみ会。

#### 【「大津百町市」に参加して…】

メンバー：…條、伊藤、和泉、今井、阿多利

私達は大津百町市に出店する方々と商店街のシャッターを閉めたお店の方との意見が一致することで、再びシャッターが上がり活性化につながるのでは、と考えこの活動に参加しました。

百町市では、出店物が手作り品・こだわりの品と限定されている市だけあり、出店されている方々のこだわりが感じられました。こういったお店が商店街に加われば、若い人も集まり賑わいを取り戻せると思いました。

実際商店街の方の声を聞くと、多数諦めにも似た意見が見受けられました。しかし、私達がこれまでにないつながりとなるパイプ役を担うことで、商店街のシャッターを開けられるように頑張っていきたいです！！

■大津百町市  
大津市・大津祭曳山連盟などがまちなか活性化の一環として取り組まれた手作り市。今回が初めての取り組み。12月6日に開催された。



■まちのお宝発見イベント  
大津のまちを知ってもらうため、お寺が所持しているお宝の公開や古いまちなみ・建物を散策するなどのイベント。12月6,7日に開催。



#### 【「まちのお宝発見イベント」に参加して…】

メンバー：野瀬、大和、野中、寺村、橋本

この活動に入ったのは、まず、大津のまちに関わっている人たちとイベントを通して、まだ見えていなかった問題点を見つけたかったため。またまちの人たちと多くふれあいたいと思ったためだ。

活動を通して、まちの人たちは「何とかしよう」など考えを持っている人が大勢いましたが、行動までにもっていくことがなかなかできないようだと感じた。また、活性化に興味がない人がいるのも事実だった。その人たちとも話し合ってみたく思った。どちらにしろ、あまり触れてはいけない部分だと思った。

これから“大津のまち”を本当に好きになりたい。もっと知らないことを知り、まちの人たちと共に考えていきたいと思った。

## TOPICS

### 「大学と地域をつなぐ特別講義 I」

▽「大学と地域をつなぐ特別講義 I」とは…

大津市の各分野で活躍しているの方々をお招きし、社会学部4学科の授業で講義いただくというもの。2年生後期からの「地域エンパワねっと実習」に向けての事前学習授業です。

【第4回】「今、京阪大津線がおもしろいー市民と企業との関係から考えるまちおこしー」  
京阪電気鉄道株式会社 大津鉄道事業部長 木村 浩一(きむら こういち)氏



▷講師の木村浩一氏

京阪電鉄 大津鉄道事業部では「地域に愛され信頼される鉄道でありたい」という想いのもと、市民団体や学校とさまざまな取り組みをされています。

特に京阪石坂線を使って何かできないかと、「石坂線21駅の顔作りグループ」という市民団体と協力してわくわくするような催しもの※をたくさんされています。

お話の中で木村氏は「地域と企業が一緒にまちづくりをするには『WIN-WINの関係』が大切」とおっしゃっていました。お互いがお互いだけの利益を求めめるのではなく、「相互に同じだけの効果を得られる活動をしよう」ということを心がけておられるそうです。

まちづくり、地域づくりに関わっておられる方から「まちづくり、地域づくりは、ひとりよがりではうまく行かない」とよくお聞きします。子どもの目、学生の目、大人の目、大津市に住んでいる人の目、住んでいない人の目…。多角的な目線で地域のことを考えることが大切なのだと感じました。



※[こんな取り組みをしておられます]  
・京阪石坂線各駅の掲示板を表現の場として活用してもらおう  
・車両を美術館に見立ててアート作品を飾る  
・デザイン学校の学生さんが電車をかわいくラッピング  
・子どもに大人気の京阪のミニ電車の出張運転  
・大人に大人気のおでん電車やビール電車  
・「浜大津」前の倉庫スペースをNPO法人に開放し、地元名産品を売ったり、朝市を開催

## おしらせ

### 第2回 大津エンパワねっとフォーラム を開催します！

「大津エンパワねっと」の取り組みは、1年半の活動を通じて、さまざまな可能性が見えてきました。そこで、今回、「地域づくり」をテーマにフォーラムを開催します。地域を元気にしていく取り組みについて、皆さんと一緒に考えていきます。

基調講演には谷雅徳(書家・俵越山)氏をお迎えし、ご自身のユニークな活動のお話をうかがいます。

また学生や地域の方も交えたトークセッションも予定しております。

関心のある方はどなたでもご参加いただけます。ぜひ、ご参加ください。



■日時  
2009年2月14日(土)  
午前9時30分～午後12時15分  
■場所  
滋賀県立県民交流センターピアザ淡海 ピアザホール  
(大津市におの浜1丁目1番地20号)

☆詳しいお問い合わせは…  
077-543-7691 (大津エンパワねっと事務局) まで

## スケジュール

2009年

1

- 14日 大津エンパワねっと推進委員会
- 17日 地域エンパワねっと実習 I 報告会 (瀬田東学区)
- 26日 大津エンパワねっとを進める会・瀬田東
- 28日 大津エンパワねっとを進める会・中央地区
- 31日 地域エンパワねっと実習 I 報告会 (中央地区)

▶[学生のみなさんへ]  
交通費申請・実習 II 予備登録 関係書類配布  
1/20 (火) ~ 2/2 (月)  
大津エンパワねっとオフィスにて配布します。

<事務局より> 新年あけましておめでとうございます。とくに昨年は「地域エンパワねっと実習 I」が始まり、瀬田東学区および中央地区のみなさまには多大なご協力をいただきました。本当にありがとうございます。これからご指導いただきながら一緒に取り組みを進めていけたらと思います。新しい一年もどうぞよろしくお願いいたします。